

県立三原特別支援学校における新型コロナウイルス感染症の発生について

令和3年1月19日
広島県教育委員会

県立三原特別支援学校における感染状況等について、次のとおり報告する。

(令和3年1月18日時点)

1 感染状況

児童生徒7名、教職員5名の計12名が感染

- ・令和3年1月12日(火)に児童生徒2名の感染が判明
- ・令和3年1月14日(木)に教職員1名の感染が判明
- ・令和3年1月15日(金)に児童生徒5名、教職員3名の感染が判明
- ・令和3年1月18日(月)に教職員1名の感染が判明

(※そのほか、同校が委託しているスクールバスの乗務員2名の感染も判明している。)

2 感染拡大防止に向けた対応

<これまでの対応>

- 各学校において、感染源・感染経路を絶つため、児童生徒等及び教職員の健康観察を徹底するとともに、感染防止の3つの基本①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いなど、「学校の新しい生活様式」を導入し、感染リスクを可能な限り低減している。
- 加えて、特別支援学校においては、障害や重症化リスクがある児童生徒等の在籍があることから、個別の状況に応じて、各学校で感染症対策の徹底を図っている。
- 感染者とその御家族のプライバシーを守るため、SNS等による情報の拡散や、誹謗・中傷等の行動をとらないよう、児童生徒等への指導を徹底している。

<今後の対応>

- 新型コロナウイルス感染症広島県対策本部により、「第2次新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策」が決定されたことを踏まえ、令和3年1月17日付けで、各県立学校長に対し、改めて、児童生徒等への感染防止対策の指導の徹底を図る通知を発出した。
- 今回の三原特別支援学校も含め、特別支援学校においては、障害のある児童生徒等の特性を踏まえた室内の除菌の方法や給食指導時の感染防止対策の徹底など、専門家の助言をいただき、更なる対策を講じることとした。

3 臨時休業について

令和3年1月26日(火)まで臨時休業予定